

平成29年度 財政状況資料集

総括表 (市町村)

都道府県名	宮城県	市町村類型	V-2	指定団体等の指定状況		区分	平成29年度(千円)	平成28年度(千円)	区分	平成29年度(千円・%)	平成28年度(千円・%)						
				財政健全化等	×												
市町村名	美里町	地方交付税種地	2-3	財源超過	×	歳入総額	10,082,100	10,169,166	実質収支比率	1.2	2.3						
				首都	×	歳出総額	9,940,409	9,955,036	経常収支比率	91.8	89.5						
人口	27年国調(人)	24,852	産業構造(※5)	近畿	×	歳入歳出差引	141,691	214,130	(※1)	(96.6)	(93.9)						
	22年国調(人)	25,190		中部	×	翌年度に繰越すべき財源	55,516	48,655	標準財政規模	6,949,036	7,069,028						
住民基本台帳人口(※7)	30.01.01(人)	24,707	第1次	過疎	×	実質収支	86,175	165,475	財政力指数	0.42	0.42						
	うち日本人(人)	24,634		山振	×	単年度収支	-79,300	-45,425	公債費負担比率	17.3	17.1						
面積(km ²)	29.01.01(人)	24,975	第2次	低開発	○	積立金	285	155	健全化判断比率	-	-						
	うち日本人(人)	24,896		指数表選定	○	積立金取崩し額	140,207	171,053	実質赤字比率	-	-						
人口密度(人/km ²)	増減率(%)	-1.1	第3次	標準財政収入額		標準財政需要額	2,468,866	2,441,650	連結実質赤字比率	-	-						
	うち日本人(%)	-1.1		経常経費充当一般財源等		標準財政収入額等	5,820,311	5,827,128	実質公債費比率	9.5	10.0						
世帯数(世帯)	27年国調(人)	24,852	61.9	62.2	経常経費充当一般財源等	6,414,511	6,328,709	将来負担比率	47.4	64.8							
	22年国調(人)	25,190	7,528	7,220	歳入一般財源等	7,792,147	7,908,248	資金不足比率(※4)									
職員状況(※8)																	
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	11,195,939	11,878,818							
	市区町村長	1	7,767	一般職員	176	541,904	3,079	うち公的資金	6,752,300	6,975,115							
	副市区町村長	1	5,760	うち消防職員	-	-	-	債務負担行為額(支出予定額)	1,530,535	1,563,409							
	教育長	1	4,734	うち技能労務職員	25	73,775	2,951	収益事業収入	-	-							
	議会議長	1	3,250	教育公務員	25	65,325	2,613	土地開発基金現在高	382,091	382,060							
	議会副議長	1	2,470	臨時職員	-	-	-	財政調整基金	1,206,555	1,256,477							
	議会議員	14	2,300	合計	201	607,229	3,021	積立金現在高	248,820	285,880							
				ラスパイレシ指数			94.3	その他特定目的基金	1,568,098	1,777,736							
	一般会計等の一覧																
	項番	会計名	事業会計の一覧	項番	会計名	公営企業(法適)の一覧	項番	会計名	公営企業(法非適)の一覧	項番	会計名	関係する一部事務組合等一覧	項番	組合等名	地方公社・第三セクター等一覧	項番	団体名
(1)	一般会計	(2)	国民健康保険特別会計	(5)	美里町水道事業会計	(9)	宮城県市町村職員退職手当組合	(14)	南郷ふれあい公社								
		(3)	介護保険特別会計	(6)	美里町病院事業会計	(10)	宮城県市町村非常勤消防団員補償費組合	(15)	とんたろう								
		(4)	後期高齢者医療特別会計	(7)	美里町下水道事業会計(公共下水道事業)	(11)	大崎地域広域行政事務組合										
				(8)	美里町下水道事業会計(農業集落排水事業)	(12)	宮城県市町村自治振興センター										
						(13)	宮城県後期高齢者医療広域連合										

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補償(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補償等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「1人あたり給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。
 ※7: 人口については、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※8: 職員の状況については、地方公務員給与実態調査に基づくものであるが、当該資料作成時点(平成31年1月末時点)において平成30年調査結果が未公表であるため、前年度の数値を引用している。□

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)				地方税の状況(単位:千円・%)			
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入金額	構成比
地方税	2,602,835	25.8	2,504,230	37.7	普通税	2,504,230	96.2
地方譲与税	135,252	1.3	135,252	2.0	法定普通税	2,504,230	96.2
利子割交付金	3,154	0.0	3,154	0.0	市町村民税	1,104,400	42.4
配当割交付金	7,315	0.1	7,315	0.1	個人均等割	42,311	1.6
株式等譲渡所得割交付金	7,422	0.1	7,422	0.1	所得割	914,963	35.2
分離課税所得割交付金	-	-	-	-	法人均等割	58,830	2.3
道府県民税所得割臨時交付金	-	-	-	-	法人税割	88,296	3.4
地方消費税交付金	417,469	4.1	417,469	6.3	固定資産税	1,151,214	44.2
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	うち純固定資産税	1,148,655	44.1
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	74,145	2.8
自動車取得税交付金	43,419	0.4	43,419	0.7	市町村たばこ税	174,471	6.7
軽油引取税交付金	-	-	-	-	釧産税	-	-
地方特例交付金	16,994	0.2	16,994	0.3	特別土地保有税	-	-
地方交付税	3,773,134	37.4	3,491,629	52.6	法定外普通税	-	-
普通交付税	3,491,629	34.6	3,491,629	52.6	目的税	98,605	3.8
特別交付税	209,461	2.1	-	-	法定目的税	98,605	3.8
震災復興特別交付税	72,044	0.7	-	-	入湯税	-	-
(一般財源計)	7,006,994	69.5	6,626,884	99.8	事業所税	-	-
交通安全対策特別交付金	3,718	0.0	3,718	0.1	都市計画税	98,605	3.8
分担金・負担金	19,242	0.2	-	-	水利地益税等	-	-
使用料	163,723	1.6	5,203	0.1	法定外目的税	-	-
手数料	11,313	0.1	-	-	旧法による税	-	-
国庫支出金	721,583	7.2	-	-	合計	2,602,835	100.0
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-			
都道府県支出金	634,790	6.3	-	-			
財産収入	36,355	0.4	5,752	0.1			
寄附金	1,763	0.0	-	-			
繰入金	454,678	4.5	-	-			
繰越金	124,130	1.2	-	-			
諸収入	290,515	2.9	1	0.0			
地方債	613,296	6.1	-	-			
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-			
うち臨時財政対策債	343,496	3.4	-	-			
歳入合計	10,082,100	100.0	6,641,558	100.0			

区分		平成29年度		平成28年度	
徴収率	現・計	98.8	96.1	98.7	95.8
(%)	年	99.0	97.3	98.9	97.0
		98.5	94.5	98.4	94.2

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	1,618,963	実質収支	134,615
下水道	452,602	再差引収支	105,913
病院	236,968	加入世帯数(世帯)	3,548
上水道	15,238	被保険者数(人)	6,303
工業用水道	-	被保険者	97
国民健康保険	207,737	1人当り	142
その他	706,418	保険税(料)収入額	320
		国庫支出金	
		保険給付費	

(注釈)

普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳入の状況(単位:千円・%)					
目的別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	101,443	1.0	-	101,443	
総務費	1,418,868	14.3	50,549	1,198,683	
民生費	2,792,723	28.1	51,136	1,648,809	
衛生費	981,079	9.9	11,928	931,462	
労働費	10,458	0.1	-	10,458	
農林水産業費	627,036	6.3	69,558	443,225	
商工費	121,657	1.2	-	50,559	
土木費	732,084	7.4	274,397	460,680	
消防費	472,773	4.8	1,123	403,429	
教育費	1,287,119	12.9	84,217	1,076,721	
災害復旧費	3,139	0.0	-	639	
公債費	1,392,030	14.0	-	1,344,396	
諸支出金	-	-	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳出合計	9,940,409	100.0	542,908	7,670,504	

性質別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	4,554,597	45.8	3,610,556	3,491,540	50.0
人件費	1,858,838	18.7	1,785,547	1,674,894	24.0
うち職員給	1,119,353	11.3	1,052,708	-	-
扶助費	1,303,729	13.1	480,613	472,250	6.8
公債費	1,392,030	14.0	1,344,396	1,344,396	19.2
元利償還金	1,392,030	14.0	1,344,396	1,344,396	19.2
内訳					
うち元金	1,296,175	13.0	1,249,276	1,249,276	17.9
うち利子	95,855	1.0	95,120	95,120	1.4
一時借入金利子	-	-	-	-	-
その他の経費	4,842,904	48.7	3,888,389	2,922,971	41.8
物件費	1,625,206	16.3	1,220,914	926,232	13.3
維持補修費	152,452	1.5	138,666	101,132	1.4
補助費等	2,045,493	20.6	1,740,445	1,182,577	16.9
うち一部事務組合負担金	830,395	8.4	771,295	499,539	7.2
繰出金	914,155	9.2	757,532	713,030	10.2
積立金	45,605	0.5	29,751	-	-
投資・出資金・貸付金	59,993	0.6	1,081	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	542,908	5.5	171,559	-	-
うち人件費	11,539	0.1	11,539	-	-
普通建設事業費	542,908	5.5	171,559	-	-
うち補助	190,162	1.9	9,578	-	-
うち単独	318,738	3.2	147,054	-	-
災害復旧事業費	-	-	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	9,940,409	100.0	7,670,504	-	-

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

平成29年度 宮城県美里町

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

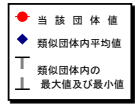
会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	10,090	9,948	142	86	455	11,196	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							
296							
297							
298							

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

平成29年度

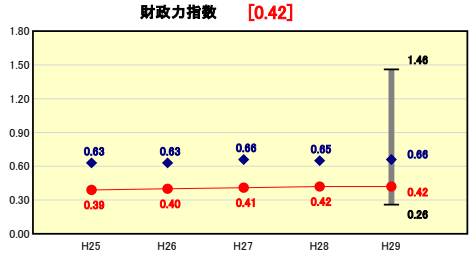
宮城県美里町

人口	24,707人 (H30.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	24,634人 (H30.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	74.95km ²	実質公債費比率	9.5%
歳入総額	10,082,100千円	将来負担比率	47.4%
歳出総額	9,940,409千円	市町村類型	H25 V-2 H26 V-2 H27 V-2
実質収支	86,175千円	(年度毎)	H28 V-2 H29 V-2
標準財政規模	6,949,036千円		
地方債現在高	11,195,939千円		



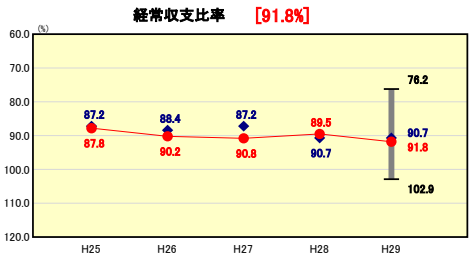
※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成30年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※「定員管理の状況」及び「給与水準(国との比較)」は地方公務員給与実態調査に基づくものであるが、当該資料作成時点(平成31年1月末時点)において平成30年調査結果が未公表であるため、平成29年度の数値については、前年度の数値を引用している。
 ※人口については、各調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成29年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

財政力



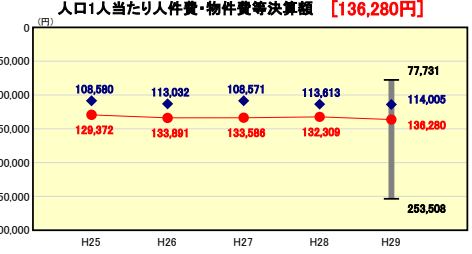
財政力指数の分析欄
 市町村民税及び固定資産税の増収により基準財政収入額が増加しているが、基準財政需要額は前年度と同水準だったため、前年度と同じ数値となっている。
 平成28年3月に策定した美里町総合計画・美里町総合戦略により、今後も総合的かつ計画的なまちづくりに取り組み、財政基盤の強化に努めている。

財政構造の弾力性



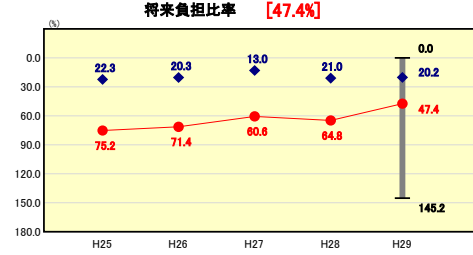
経常収支比率の分析欄
 地方交付税等の減少に伴い経常的一般財源等の総額は減少したものの、人件費や物件費に充当した一般財源が増加したこと等に伴い、前年度から2.3ポイント増加し、類似団体平均を上回る結果となった。
 今後も一般財源の確保に努めるとともに、事務事業の見直し等、経常経費の削減に努めていく。

人件費・物件費等の状況



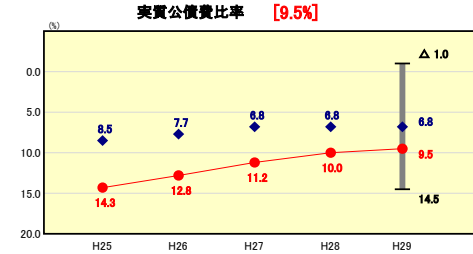
人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
 市町村職員共済組合負担金等の増加により人件費が増加し、給食調理業務委託等の増加により物件費も増加したため、前年度から3,971円の増加となった。
 引き続き、事務事業の見直しを行いながら、経費の削減に努めていく。

将来負担の状況



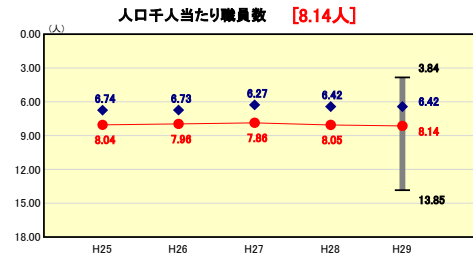
将来負担比率の分析欄
 地方債現在高の減少により、前年度から17.4ポイント低下した。しかしながら、全国平均や類似団体平均を上回っている状況にあり、今後も公債費等義務的経費の削減を図るなどして、財政の健全化に努めている。

公債費負担の状況



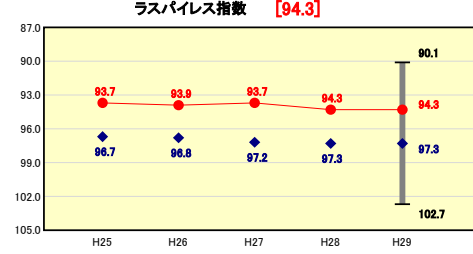
実質公債費比率の分析欄
 美里町建設計画に基づき実施する建設事業費の財源として、合併特別債を有効活用してきたことにより類似団体平均と比較して高い水準を推移しているが、平成29年度は償還額や公営企業に要する経費が減少していることにより、前年度から0.5ポイント減少している。
 今後も元金ベースのプライマリーバランスを維持し、新規の地方債発行の抑制に努めていく。

定員管理の状況



人口千人当たり職員数の分析欄
 これまで美里町定員適正化計画(第1次及び2次)により、職員の定員適正化に努めたことで平成27年度まで人口千人あたり職員数の減少が続いていた。平成29年度は職員数とともに人口も減少したことにより、人口千人あたり職員数は平成28年度と同水準で推移している。
 今後は平成29年3月に策定した美里町第3次定員適正化計画に基づき、組織機構の見直しやアウトソーシングの活用を図っていく。

給与水準(国との比較)



ラスパイレース指数の分析欄
 平成25年度以降、類似団体と比較して3ポイント程度低い数値で推移している。引き続き給与適正化に努めていく。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成29年度

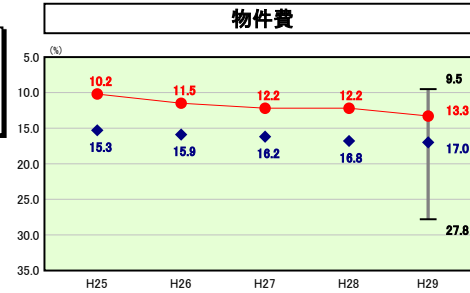
宮城県美里町

経常収支比率の分析

人口	24,707	人(H30.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	24,634	人(H30.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	74.95	km ²	実質公債費比率	9.5	%
歳入総額	10,082,100	千円	将来負担比率	47.4	%
歳出総額	9,940,409	千円	市町村類型	H25 V-2 H26 V-2 H27 V-2	
実質収支	86,175	千円	(年度毎)	H28 V-2 H29 V-2	
標準財政規模	6,949,036	千円			
地方債現在高	11,195,939	千円			

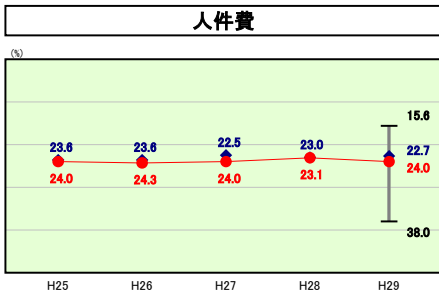


※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成29年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



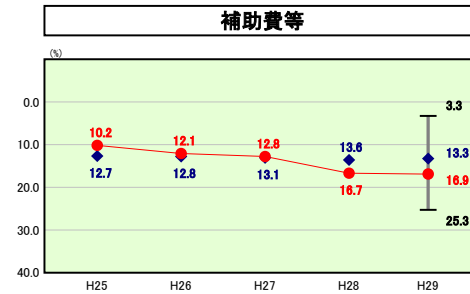
類似団体内順位 20/100 全国平均 14.5 宮城県平均 14.7

物件費の分析欄
 給食調理業務等の委託料の増加により、前年度から1.1ポイント上昇している。
 効率的な業務執行が行われるように事務事業の見直しを図り、経費の削減に努めていく。



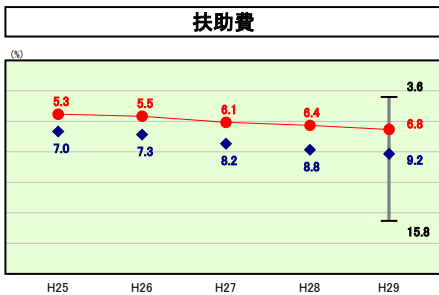
類似団体内順位 65/100 全国平均 25.6 宮城県平均 29.6

人件費の分析欄
 これまで美里町定員適正化計画により、職員の定員適正化に努めたことで、人件費の減少傾向が続いていたが、平成29年度は職員給が増加したことにより、人件費が0.9ポイント上昇した。
 今後も、組織機構の見直しや指定管理者制度の導入など、職員の適正な配置に努めていく。



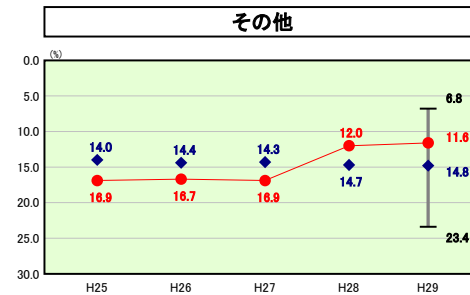
類似団体内順位 82/100 全国平均 10.1 宮城県平均 10.3

補助費等の分析欄
 下水道事業の法適化に伴い、平成28年度に大幅に上昇した。平成29年度は、一部事務組合における消防施設や塵芥処理施設の大規模改修に伴い、前年度より0.2ポイント増加した。
 今後も一部事務組合において施設改修が予定されていることから、財政を圧迫する状況を招かないよう、交付税算入率が高い起債や一部事務組合の基金を活用するなどして、財政の健全化に努めていく。



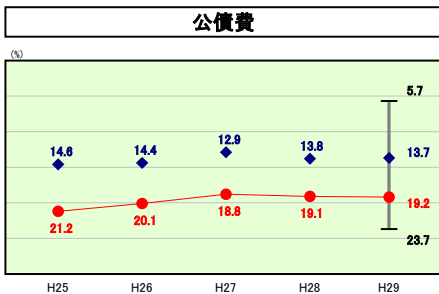
類似団体内順位 15/100 全国平均 12.4 宮城県平均 9.9

扶助費の分析欄
 平成28年度まで増加していた子ども医療扶助費は減少したものの、障害者総合支援給付事業など社会福祉費の増加により、前年度から0.4ポイント上昇している。
 財政を圧迫する上昇傾向に歯止めをかけるため、各種制度の適切な運営に努めていく。



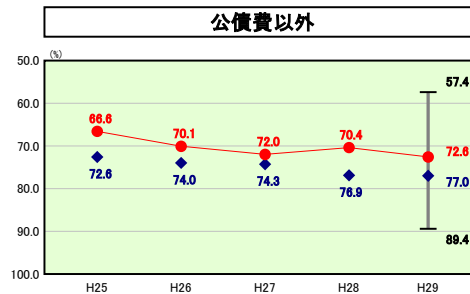
類似団体内順位 18/100 全国平均 13.3 宮城県平均 14.4

その他の分析欄
 下水道事業の法適化に伴う繰出金の減少により、平成28年度に大幅に減少し、平成29年度も同水準を維持している。
 今後も適正な使用料の設定など歳入の確保に努め、財政の健全化を図る。



類似団体内順位 93/100 全国平均 16.9 宮城県平均 16.7

公債費の分析欄
 合併特例債の活用により類似団体平均より高い水準で推移している。平成29年度は、合併特例債に加え、平成26年度借入の緊急防災・減債事業債の償還が開始されたことに伴い、0.1ポイント上昇した。
 今後ともプライマリーバランスに配慮し、新規の地方債発行の抑制に努めていく。



類似団体内順位 19/100 全国平均 75.9 宮城県平均 78.9

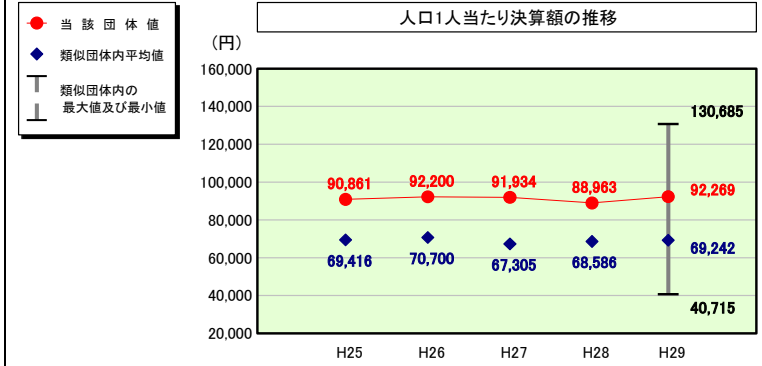
公債費以外の分析欄
 類似団体平均より低い水準を維持している。
 今後も歳入確保及び歳出抑制に努める。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成29年度

宮城県美里町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	1,858,838	75,235	55,995	34.4
賃金 (物件費)	249,195	10,086	5,813	73.5
一部事務組合負担金 (補助費等)	271,293	10,980	8,381	31.0
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	96,361	3,900	170	2,194.1
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	1	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	73,418	2,972	2,724	9.1
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	11,539	467	1,180	▲ 60.4
▲退職金	▲ 280,958	▲ 11,372	▲ 5,022	126.4
合計	2,279,686	92,269	69,242	33.3

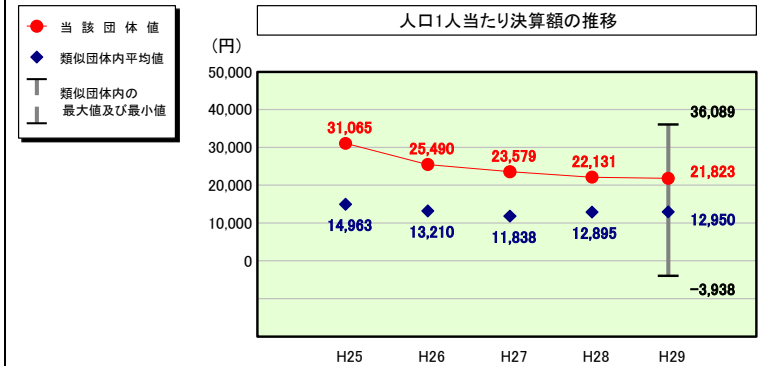
参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	8.14	6.42	1.72
ラスバイレス指数	94.3	97.3	▲ 3.0

(注) 人口については、各調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。

(注) 参考については、地方公務員給与実態調査に基づくものであるが、当該資料作成時点 (平成31年1月末時点) において平成30年調査結果が未公表であるため、前年度の数値を引用している。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

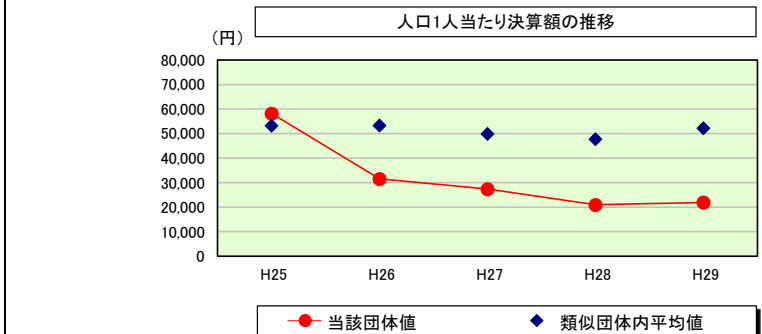


公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	1,392,030	56,342	31,321	79.9
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還に相当するもの (年度割相当額)	-	-	-	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	444,621	17,996	9,685	85.8
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	38,264	1,549	2,454	▲ 36.9
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	3,703	150	1,182	▲ 87.3
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く)	-	-	1	-
▲特定財源の額	▲ 138,913	▲ 5,622	▲ 3,213	75.0
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,200,531	▲ 48,591	▲ 28,480	70.6
合計	539,174	21,823	12,950	68.5

※平成30年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)	(A)-(B)
H25	1,467,096	58,133	▲ 13.6	53,270	13.8	▲ 27.4
うち単独分	621,408	24,623	▲ 28.9	24,316	0.8	▲ 29.7
H26	796,058	31,512	▲ 45.8	53,292	0.0	▲ 45.8
うち単独分	341,281	13,510	▲ 45.1	28,900	18.9	▲ 64.0
H27	688,455	27,336	▲ 13.3	49,919	▲ 6.3	▲ 7.0
うち単独分	285,465	11,335	▲ 16.1	26,398	▲ 8.7	▲ 7.4
H28	523,225	20,950	▲ 23.4	47,738	▲ 4.4	▲ 19.0
うち単独分	371,011	14,855	▲ 31.1	24,937	▲ 5.5	▲ 36.6
H29	542,908	21,974	4.9	52,191	9.3	▲ 4.4
うち単独分	318,738	12,901	▲ 13.2	24,843	▲ 0.4	▲ 12.8
過去5年間平均	803,548	31,981	▲ 18.2	51,282	2.5	▲ 20.7
うち単独分	387,581	15,445	▲ 14.4	25,879	1.0	▲ 15.4

(5) 市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

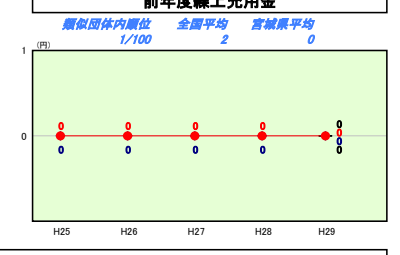
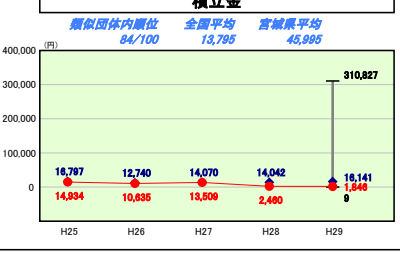
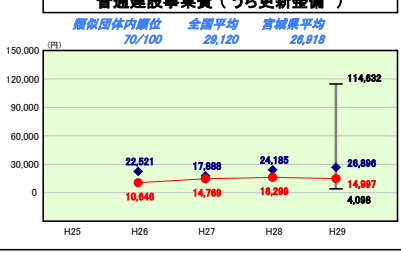
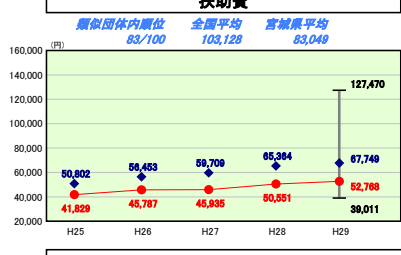
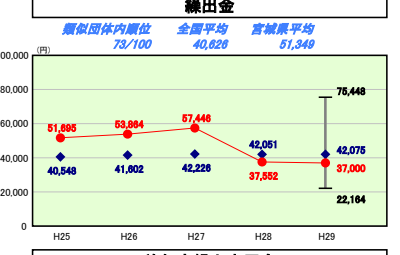
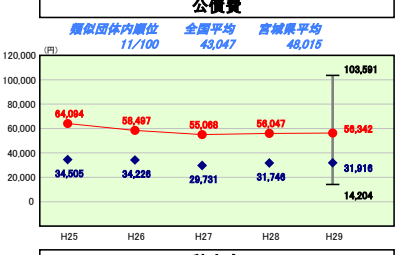
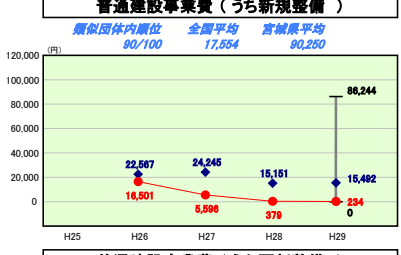
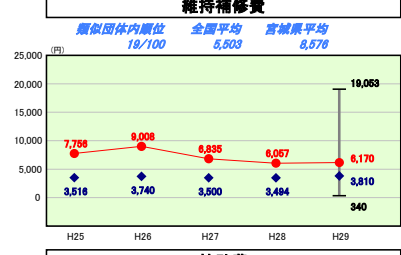
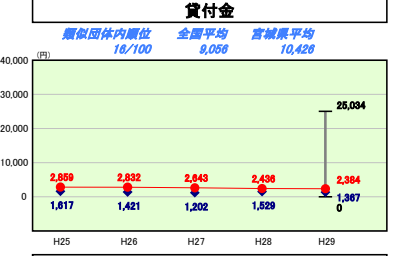
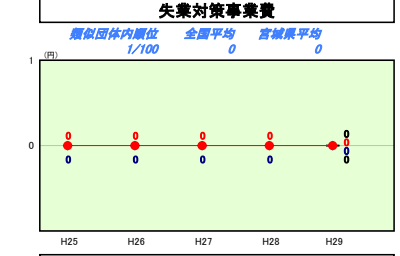
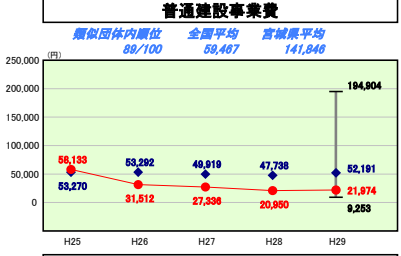
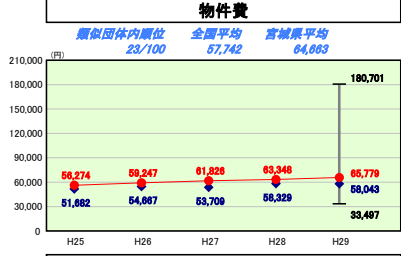
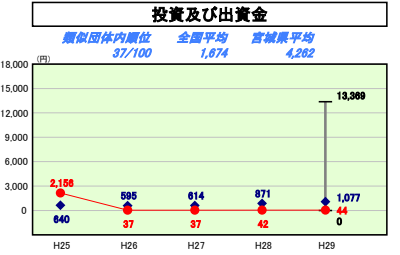
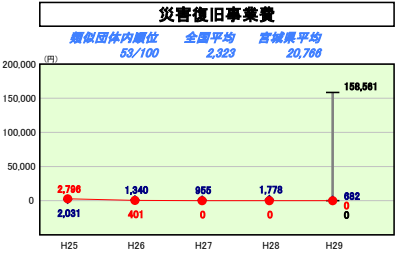
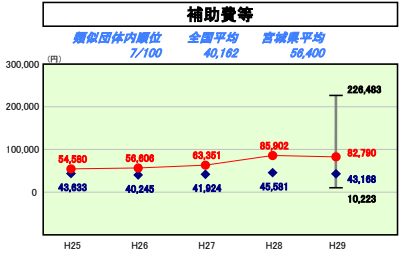
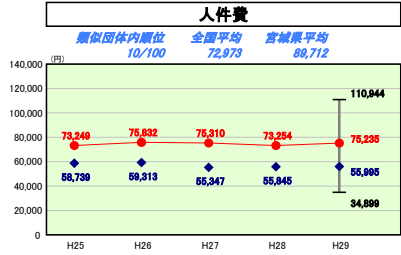
平成29年度

宮城県美里町

人口	24,707人(980.1.1現在)	実収赤字比率	-	%			
うち日本人	24,634人(980.1.1現在)	運給実収赤字比率	-	%			
面積	74.95km ²	実収公債費比率	9.5	%			
歳入総額	10,082,100千円	将来負担比率	47.4	%			
歳出総額	9,940,409千円	市町村類型	H25 V-2	H26 V-2	H27 V-2	H28 V-2	H29 V-2
実収収支	86,175千円	(年度毎)	H25 V-2	H26 V-2	H27 V-2	H28 V-2	H29 V-2
標準財政規模	6,949,036千円						
地方債現在高	11,195,939千円						



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成29年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



性質別歳出の分析

人件費について、住民1人当たりコストは前年度よりも1,981円増加し、類似団体平均よりも高い水準が続いているため、引き続き、美里町定員適正化計画に基づき、組織機構の見直し等、職員の適正な配置に努めていく。
 公債費について、合併特例債を活用していることもあり、類似団体平均よりも高い水準が続いている。平成29年度は、合併特例債に加え、平成26年度借入の緊急防災・減災事業債の償還が開始されたこと等に伴い上昇した。今後とも新規の地方債発行の抑制に努めていく。

(6) 市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

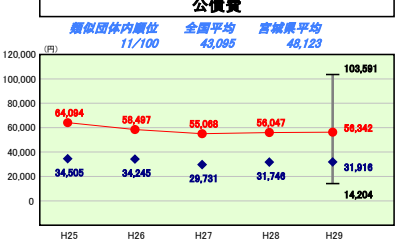
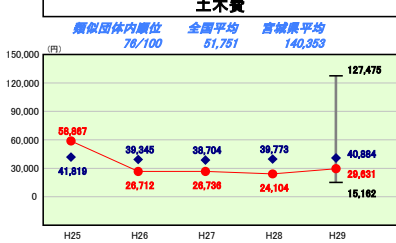
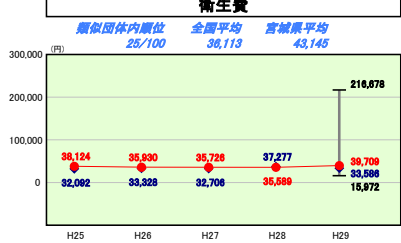
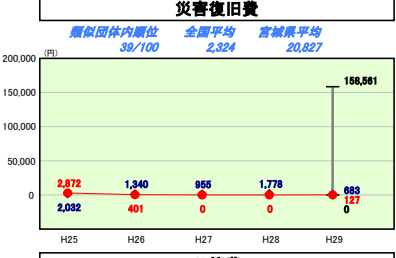
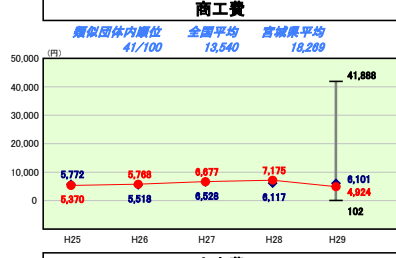
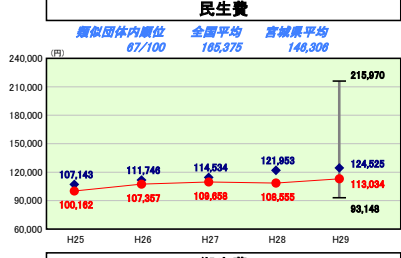
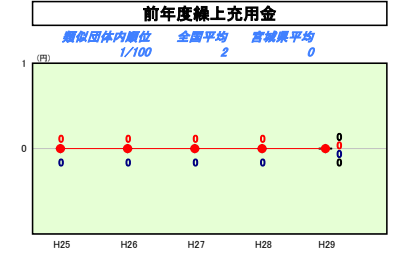
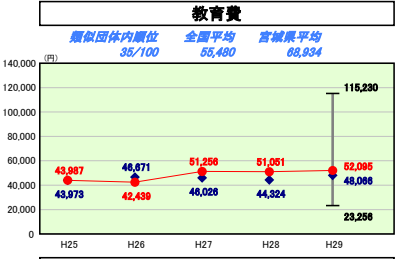
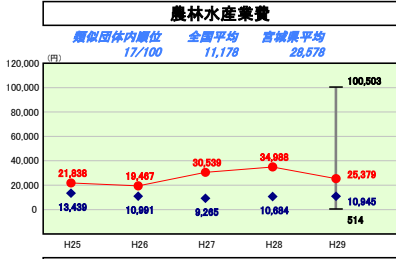
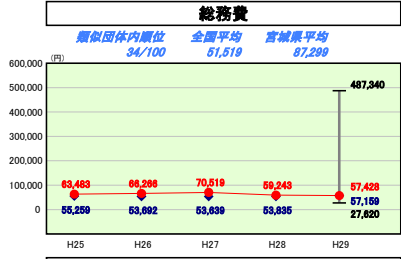
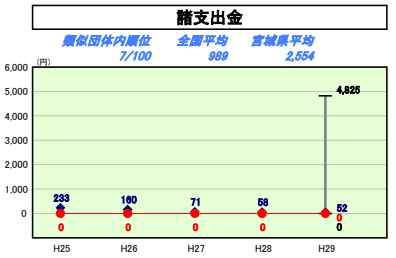
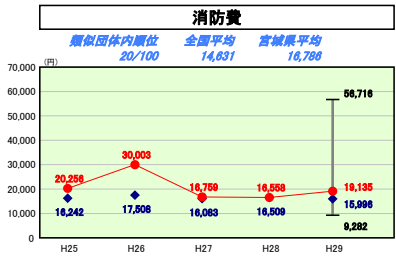
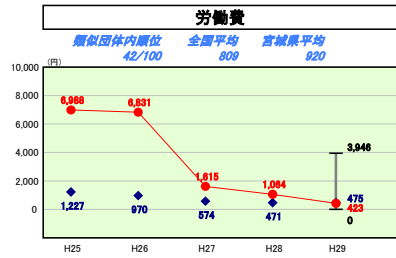
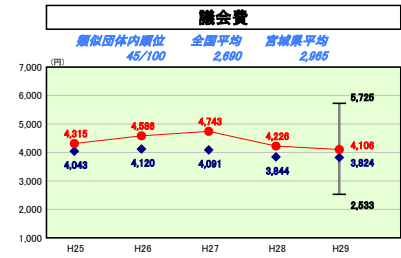
平成29年度

宮城県美里町

人口	24,707人(※0.1.1現在)	実質赤字比率	-	%			
うち日本人	24,634人(※0.1.1現在)	通算実質赤字比率	-	%			
面積	74.95km ²	実質公債費比率	9.5	%			
歳入総額	10,082,100千円	将来負担比率	47.4	%			
歳出総額	9,940,409千円	市町村類型	H25 V-2	H26 V-2	H27 V-2	H28 V-2	H29 V-2
実質収支	86,175千円	(年度毎)	H25 V-2	H26 V-2	H27 V-2	H28 V-2	H29 V-2
標準財政規模	6,949,036千円						
地方債現在高	11,195,939千円						



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成29年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



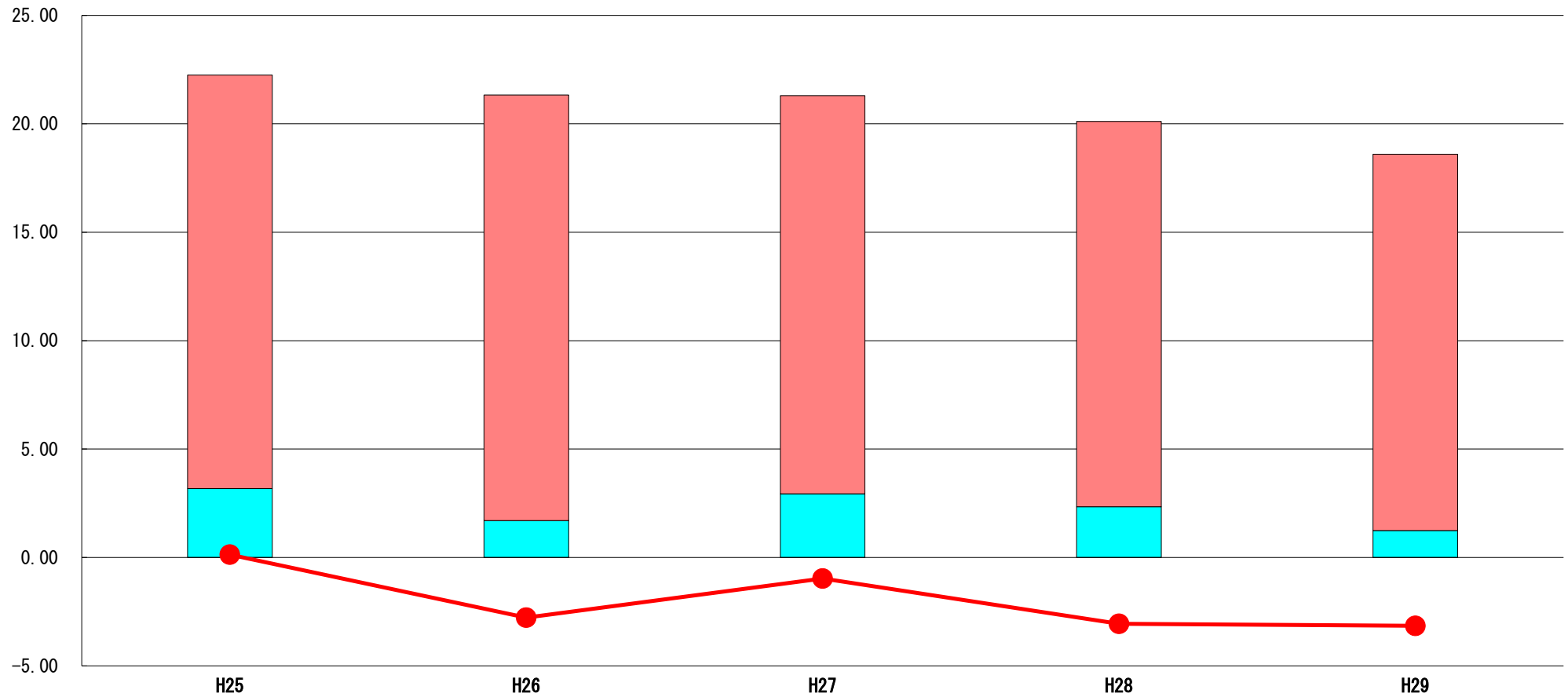
目的別歳出の分析
 民生費について、住民1人当たりコストが前年度から4,479円増加している。障害者総合支援給付費や地域型保育施設整備補助金が増加したことが主な要因となっている。
 衛生費について、住民1人当たりコストが前年度から4,120円増加している。一部事務組合のリサイクルセンター建設費用負担金や地球温暖化対策実行計画策定業務委託料が増加したことが主な要因となっている。
 消防費について、住民1人当たりコストが前年度から2,577円増加している。一部事務組合の消防庁舎建設費用負担金が増加したことが主な要因となっている。

(7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




平成29年度

宮城県美里町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H25	H26	H27	H28	H29
 財政調整基金残高		19.07	19.63	18.36	17.77	17.36
 実質収支額		3.18	1.70	2.94	2.34	1.24
 実質単年度収支		0.13	▲ 2.77	▲ 0.97	▲ 3.06	▲ 3.15

分析欄

合併特例加算措置の縮減による普通交付税の減少等に伴い、歳入決算額が前年度より減少しており、実質収支比率は1.1ポイント下降した。また、歳入が前年度より減少したことにより、財政調整基金を前年度より多く取り崩したため、財政調整基金残高は減少し、実質単年度収支比率も0.09ポイント下降した。

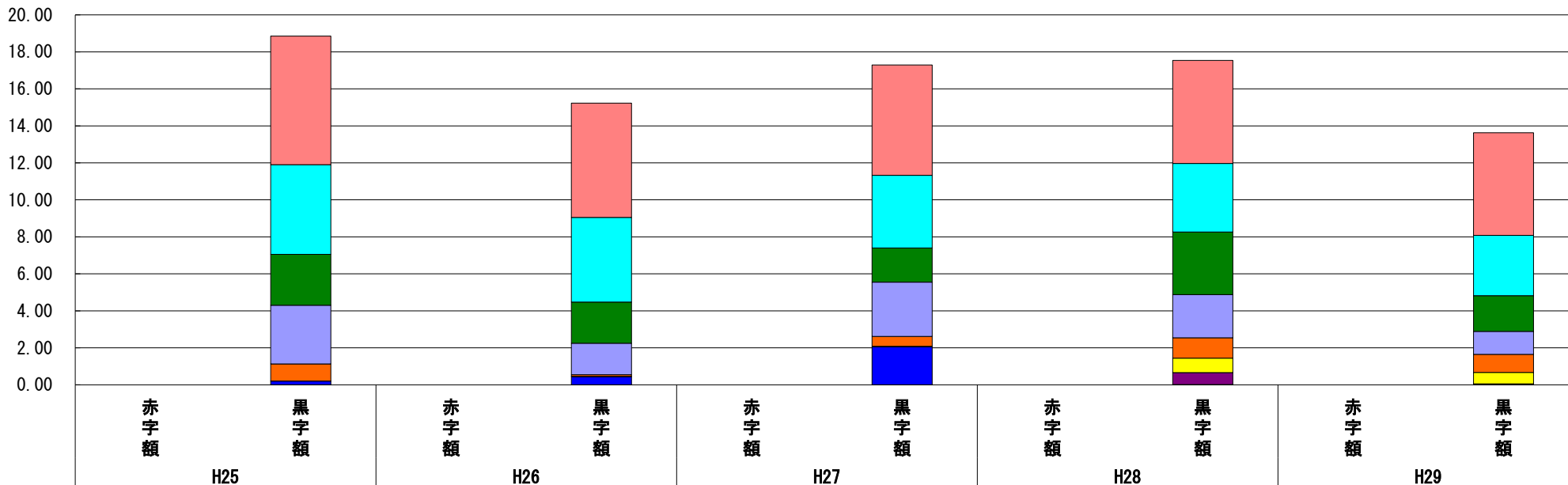
今後も歳出の抑制を図り、健全な行財政運営に努めていく。

(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成29年度

宮城県美里町

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度	H25	H26	H27	H28	H29
美里町水道事業会計		6.95	6.18	5.96	5.57	5.55
美里町病院事業会計		4.85	4.58	3.93	3.71	3.26
国民健康保険特別会計		2.75	2.22	1.85	3.38	1.93
一般会計		3.17	1.70	2.93	2.34	1.24
介護保険特別会計		0.92	0.09	0.54	1.10	0.98
美里町下水道事業会計（農業集落排水事業）		-	-	-	0.78	0.62
美里町下水道事業会計（公共下水道事業）		-	-	-	0.65	0.03
後期高齢者医療特別会計		0.01	0.01	0.02	0.01	0.02
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.20	0.45	2.06	-	-

分析欄

過去のいずれにおいても、黒字となり赤字はない。
今後とも健全な財政運営を行っていく。

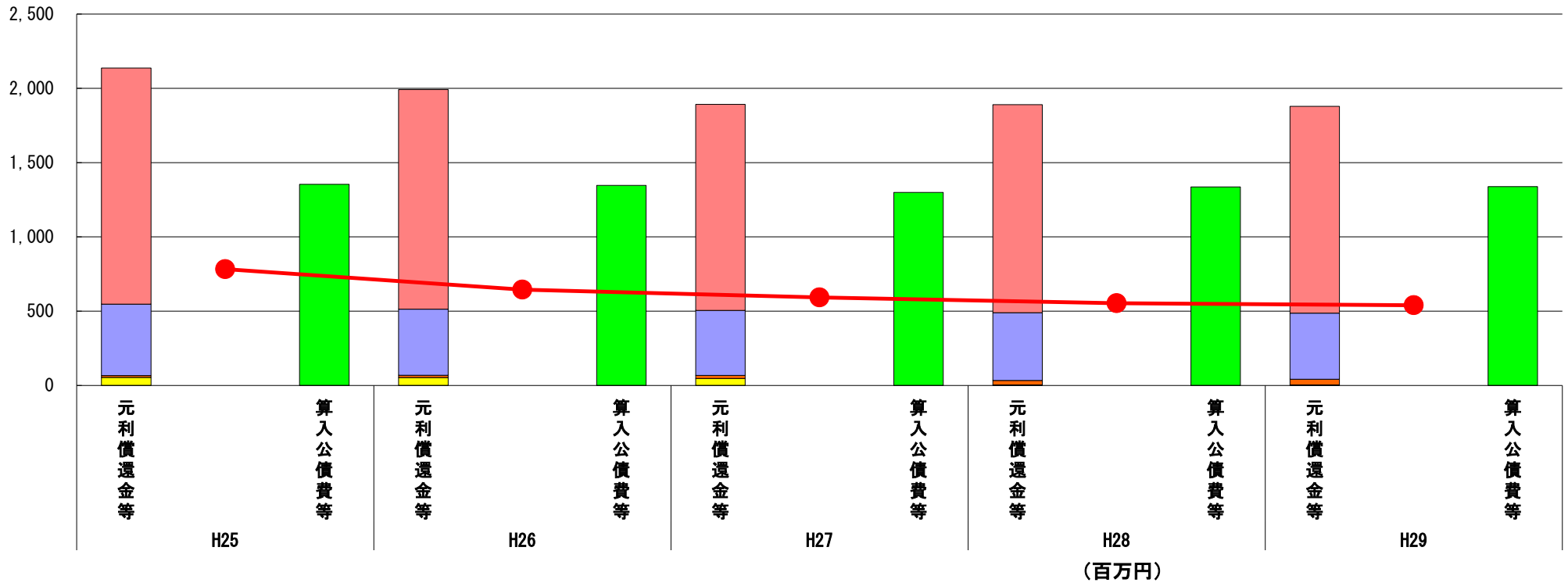
※平成30年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成29年度

宮城県美里町

(百万円)



分子の構造		年度	H25	H26	H27	H28	H29
元利償還金等 (A)	元利償還金		1,590	1,478	1,387	1,400	1,392
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		480	445	437	456	445
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		13	16	21	30	38
	債務負担行為に基づく支出額		54	53	47	4	4
	一時借入金の利子		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		1,354	1,347	1,299	1,336	1,339
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		783	645	593	554	540

分析欄

一部事務組合が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等で増加しているものの、美里町建設計画に基づき実施した建設事業の財源として合併特例事業債を有効活用していることと、地方財源の補てんの意味合いで発行される臨時財政対策債による元利償還金で8百万円の減少、公営企業債の元利償還金に対する繰入金で11百万円減少したことにより、地方債の元利償還金及び準元利償還金の合計は前年度から11百万円減少した。
プライマリーバランスを維持し、新規起債発行の抑制に努めていく。

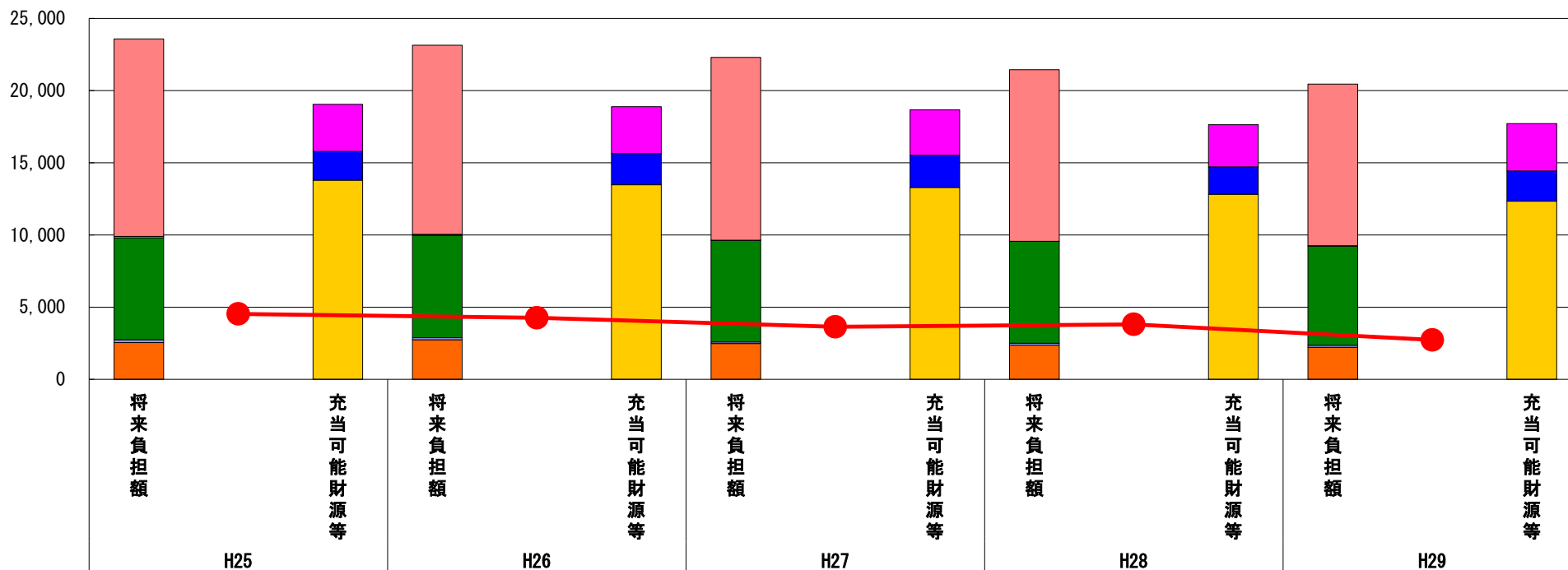
※平成30年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成29年度

宮城県美里町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H25	H26	H27	H28	H29
将来負担額 (A)	一般会計に係る地方債の現在高		13,677	13,103	12,662	11,879	11,196
	債務負担行為に基づく支出予定額		101	51	8	5	3
	公営企業債等繰入見込額		7,053	7,105	7,040	7,057	6,894
	組合等負担等見込額		197	144	115	128	143
	退職手当負担見込額		2,548	2,741	2,477	2,373	2,211
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	0	-	-
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		3,258	3,247	3,154	2,915	3,288
	充当可能特定歳入		1,999	2,162	2,222	1,894	2,085
	基準財政需要額算入見込額		13,791	13,477	13,291	12,826	12,342
(A) - (B)	将来負担比率の分子		4,528	4,258	3,635	3,806	2,730

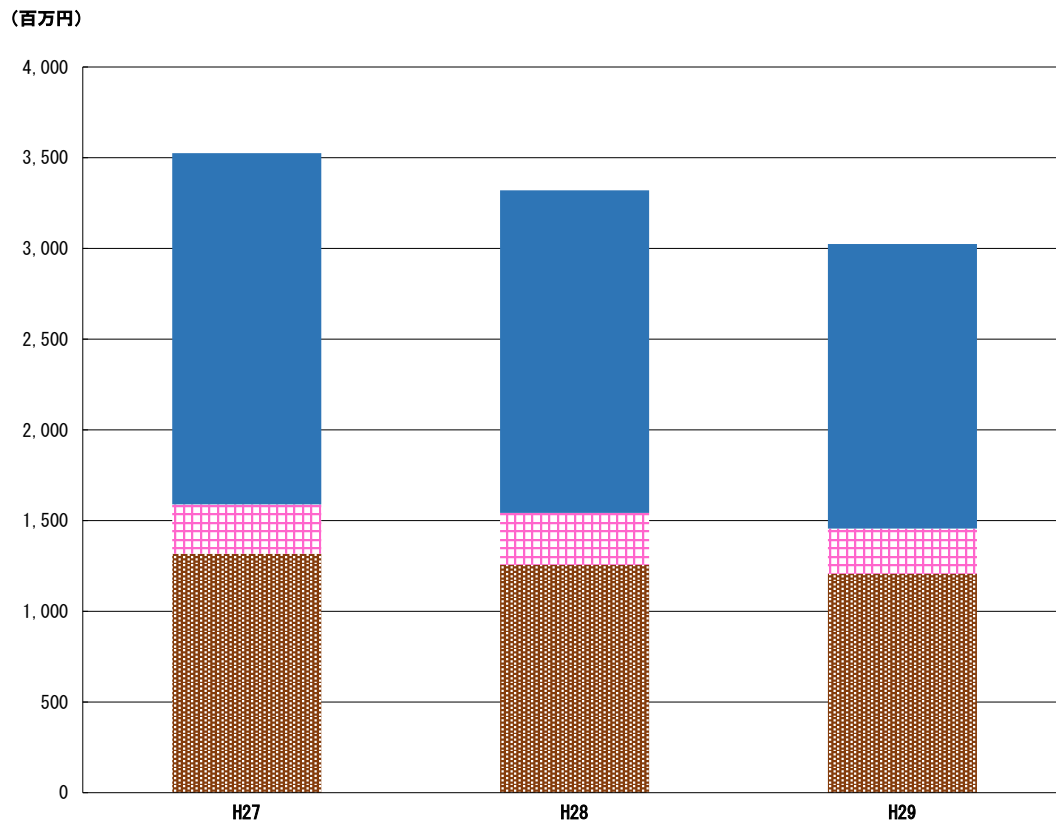
分析欄

組合等負担等見込額を除き、地方債の現在高や退職手当負担見込額等の減少により将来負担額が減少し、充当可能財源等も減少していることから、将来負担比率は前年度から大きく低下した。

今後もプライマリーバランスを維持し、新規の地方債発行の抑制に努めていく。

※平成30年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）



区分	年度	H27	H28	H29
財政調整基金		1,317	1,256	1,207
減債基金		272	286	249
その他特定目的基金		1,936	1,778	1,568
美里町合併振興基金		1,149	1,108	999
美里町福祉基金		188	161	135
美里町公共施設整備基金		172	137	115
美里町東日本大震災被災者等復興支援基金		70	69	60
美里町まちづくり人材育成基金		55	52	49
基金残高合計		3,526	3,320	3,023

平成29年度

宮城県美里町

基金全体

(増減理由)

普通交付税の合併市町村に対する加算措置が平成28年度から5年間で段階的に縮減されており、平成29年度は加算率70%で算定されているため歳入不足に陥っている。新たな財源の確保や歳出の抑制に取り組んでいるが、それでもなお不足する分については財政調整基金やその他特定目的基金を取り崩して財源を確保したことから、基金全体で297百万円の減少となった。

(今後の方針)

普通交付税の合併市町村に対する加算措置の縮減により基金への積み立て額を確保することが難しくなっているが、新たな財源の確保や歳出を抑制することで一般財源不足を補い、計画的な基金運用に取り組む。

今後、中学校の再編や保育所整備など大規模事業を予定していることから、中長期的には基金残高は減少することが見込まれる。

財政調整基金

(増減理由)

普通交付税の合併市町村に対する加算措置が平成28年度から5年間で段階的に縮減されており、平成29年度は加算率70%で算定されているため一般財源不足に陥っている。

平成29年度歳入予算の不足額について、財政調整基金を取り崩して収支調整したため、基金残高は前年度から49百万円の減少となった。

(今後の方針)

新たな財源の確保や歳出を抑制することで一般財源不足を補い、今後の大規模事業の実施時期を調整しながら、計画的な基金運用に取り組む。

減債基金

(増減理由)

平成28年度決算における災害公営住宅家賃低減化交付金等の未充当分を積み立てているものの、取り崩し額が増加したことによる減少。

(今後の方針)

引き続き、災害公営住宅家賃低減化事業及び東日本大震災特別家賃低減事業への未充当分を減債基金に積み立てて、後年度に計画的な事業実施を行う。

その他特定目的基金

(基金の用途)

合併振興基金：町民の連帯強化又は地域振興。
公共施設整備基金：公共施設整備事業の円滑な執行。

(増減理由)

合併振興基金：地域づくり事業、イベント交流事業、地域交通対策事業等へ充当したことによる減少。
公共施設整備基金：公共施設総合管理計画に基づく施設改修事業等へ充当したことによる減少。

(今後の方針)

合併振興基金：利子以外の積み立て予定はなく、引き続き町民の連帯強化又は地域振興の事業費用に充当していくため、基金残高の減少傾向が続く予定である。

公共施設整備基金：公共施設総合管理計画及び個別施設計画で予定している施設改修事業の実施時期を踏まえ、計画的な基金運用を行うが、当面の間は利子以外の積み立て予定はないため、基金残高の減少傾向が続く予定である。